

稲作体験 第1弾 田植え 実施レポート

2013年5月11日(土)

朝からあいにくの天気の中、8:30に正門前集合。参加者は生徒8名(1年3名;2年3名;3年2名)、卒業生2名、教員6名の16名でした。

卒業生のMさんは、2日前に交通事故に遭い脚に包帯をまいての登場となった。という事で、過去2年の田植え経験を活かし、本日は田植えの「現場監督」に指名することとなった。また、過去2年参加している卒業生のI君は大学のある九州・福岡から前日、田植えのために戻ってきたとのこと、よっぽど田植えが好きなようだ…。

十三から京丹波自然運動公園まで例年では2時間近くかかっていたが、今年は京都縦貫道ができたため、約70分で到着、準備もゆっくりすることができました。しかし、到着するころから雨足が激しくなっているような…

しかし、田んぼに入ればドロドロになってしまうので、気にせず出発!

田んぼに着くと、雨も少し小降りになっていた。身支度を整え、出陣だ!

田んぼの地主さんから指導を受けながら、一列に並んで、田植えが始まった。この雨のため水量が多く、苗が沈んで見えなくなるほどであったので、水を抜いてもらいながら田植えをすすめた。しかし、不慣れなためなかなか進まない。今日中に1600㎡の田んぼを植え終えることができるか不安になってしまった。そこで、運動公園の方と協議し、早目の昼食をとることにした。その間に田んぼの水も減るだろうし、午後は経験者と初心者を交互に配置して、全体のペースをあげようということになった。

午後の田植えがスタート、午前中とは全く違う速いペースで田植えが進んでいった。田んぼの水も少なくなったせいもあり、植えやすくなっていた。

現場監督のMから苗の束を投げてもらおうのだが、うまくキャッチできず、田んぼにバッチャン!泥しぶきが周辺の参加者に飛び散り泥まみれ…。(ちゅん、ちゅん、ちゅん!)

昨年までのように、田んぼに飛び込む者も泳ぐ者もないので、順調に田植えは進んでいく。(いいことだ!)

しかし、飛んでくる苗の束をうまく受け取れず、泥まみれにみんななっていく…。



田植えも終盤を迎えるころ、昨年まで毎年田んぼの中を泳いでいた“Iカエル”がやってくれました。田んぼに脚を取られてシリモキ!そのまま座り込んで、田植え続行!

去年までのことを考えれば(大学生になって)成長したのか、泳ぐことまでしなかった。



傘をさして、田んぼに向かう。



地主さんに指導を受けて、田植え開始!



ペースをあげて、田植え進行中!

そんなこんなしているうちに15時過ぎ、あっという間に1600m²の田んぼを植えきってしまいました。例年より1時間半は早い仕上がりで

す！昨年まで、いかに遊んでいたかがよくわかりました。田植えが早く終了したので、その後ゆっくりお風呂に入ることができました。雨にぬれ、田んぼの泥がついて冷えたからだをゆっくり温め落ち着いたところで、京丹波を後にしました。

田植えの準備、現地でのお手伝いをしてくださった、京丹波自然運動公園の皆さんありがとうございました。また、田んぼの地主さん、秋の収穫までの稲のお世話をよろしくお願いします。

田植えメンバーは秋の稲刈りをみんな楽しみに待っています。そして、むちゃくちゃ美味しい“丹波のコシヒカリ”のご飯を食べるのを期待しています。今回の参加者には、収穫後5kgのお米が配られます。また、稲刈りに参加するとさらに5kgのお米が配られます。

楽しみに待っていてください。

(報告文責：教員T.N.)

田植え翌日に京丹波自然運動公園の方が立ててくださった、看板です。 →



【参加者の感想】

- ・大変だったけど、楽しかった(1年)
- ・今まで田植えをしたことがなかったので、良い経験になった。楽しかったので、またやりたい。(1年)
- ・正直、疲れた。(稲刈りにも参加したい。)(1年)
- ・すっごく楽しかった。(2年)
- ・やっぱり参加してよかった。来年も参加したい。(3年)
- ・初参加でめっちゃ楽しかった。次もまたやりたい！(3年)
- ・九州から帰ってきて参加してよかったです。(3年連続参加者)次もしっかり参加させていただきます。(OB)
- ・苗を投げただけだけど、腕痛くなった！皆と同じ空間で作業することはやっぱり良かった。(OG)
- ・もっと多くの生徒にこの楽しみを広げていきたいと思います(教員T.N.)
- ・はじめての参加で、2日経っても筋肉痛は癒えませんが、本当にいい経験になりました。(教員T.M.)
- ・小さいころは農業がイヤでしたが、何十年かぶりに田植えに参加して、無理なく作業ができ、両親に感謝感謝です。ちよっぴり身体に痛みを刻み、それでいて清々しい気持ちにもなれました。(教員Y.A.)
- ・カエルの合唱に助けられ、植え続けることができました。筋肉痛に耐えながら食べ物のありがたみを感じました。(教員N.S.)
- ・スリッパ持っていけばよかった。有意義に参加することができました。(教員T.M.)